9 サッカー

大会名称　令和8年度宮崎県高等学校一年生体育大会 第50回サッカー競技大会
主　催　宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会
後　援　公益財団法人宮崎県スポーツ協会
主　管　宮崎県高体連サッカー専門部，宮崎県高体連都城・西諸支部

1 期　日　令和8年12月5日(土)・6日(日)・7日(月) 3日間

2 会　場　**高城運動公園、山之口運動、小林市大塚原運動広場など**

3 競技規定

(1)競技規則

A コンペティション部門

ア 2025/2026(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。

イ 選手の交代については，試合開始前に最大 9 名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、その中より 7 名まで交代することができる。

＜選手交代回数の制限＞

（1）選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)

※3回交代後、GK が負傷した場合は交代を認める。

（2）前半、後半に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。

ウ 退場を命じられた選手は次の 1 試合の出場を自動的に停止する。それ以後の処置について は、大会規律フェアプレー委員会の裁定に従う。

エ 警告の累積を行う。本大会で 2 回警告を受けた選手は、次の 1 試合の出場を停止する。

オ ユニフォームについて

1）シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号を付けること。ショーツの番号については付けることが望ましい。(番号は1番から30番の中から使用できる)副ユニフォームについても同様である。

2）正副2着を必ず携行すること。(副はシャツ、ショーツ、ソックスそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること)

3）服地が縞柄等であって、明確な識別が困難なときには、台地を付ける。

4）チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

5）参加申込以降のユニフォームの変更は認めない。なお、番号の変更も認めない。

6）ソックスの上にテープまたはその他の材質のものを貼り付けるまたは外部に着用する場合、それは着用するまたは覆う部分のソックスの色と同じ、または透明のものでなければならない。

7）アンダーシャツは、次のものとする
シャツの各袖の主たる色と同じ色で、1色とする。 または、シャツの各袖とまったく同じ色の柄にする。アンダーショーツお よびタイツは、ショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。 同一チームの競技者は、同色のものを着用しなければならない。

8）チームキャプテンはアームバンドを着用すること。

9）その他項目については(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程(2022年2月10日改正)に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

B 交流戦部門

ア 2025/2026(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。

イ 選手の交代については，試合開始前に最大 9 名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、交代は自由とする。(リエントリー可)

ウ 退場を命じられた選手は次の 1 試合の出場を自動的に停止する。それ以後の処置については、大会規律フェアプレー委員会の裁定に従う。

エ 警告の累積を行う。本大会で 2 回警告を受けた選手は、次の 1 試合の出場を停止する。

オ ユニフォームについて

1）シャツの前面・背面に選手固有の番号を付けること。ショーツの番号については付けることが望ましい。

（番号は1番から30番の中から使用できる）副ユニフォームについても同様である。
2） 正副2着を必ず携行すること。（副はシャツ、ショーツ、ソックスそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること）
3） 服地が縞柄等であって、明確な識別が困難なときには、台地を付ける。
4） チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
5） ソックスの上にテープまたはその他の材質のものを貼り付けるまたは外部に着用する場合、それは着用するまたは覆う部分のソックスの色と同じ、または透明のものでなければならない。
7） アンダーシャツは、次のものとする
長袖のインナーシャツは、合同チームの出場が見込まれるので、シャツの主たる色と異なるものでも構わないが、相手チームのシャツの色と同色は認めない。
8） チームキャプテンはアームバンドを着用すること。
9） その他項目については（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程（2022年2月10日改正）に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

（2）競技方法

A コンペティション部門

ア 試合はトーナメントで行う。3位決定戦は行わない。
イ 試合時間は70分とする。勝敗が決しない場合は直ちにPK戦により次回進出チームを決定する。
ウ ハーフタイムのインターバルは 10 分とする。
エ 各チームは、自校の試合30分前に記録員1名を出し、本部記録を補助する。
オ 準決勝以降は、試合前80分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。

＊メンバー表もこの時に提出とする。

B 交流戦部門

ア 試合は交流戦形式で行う。
イ 試合時間は60分とする。勝敗が決しない場合は PK 戦を行う。
ウ ハーフタイムのインターバルは 10 分とする。

4 引率・監督

①引率責任者は、校長の認める当該校の職員または、部活動指導員とする。なお、職員とは校長・教頭・教諭・助教諭・常勤講師等とする。
②監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが部活動指導員及び外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

5 参加資格

①選手は宮崎県高等学校体育連盟加盟校に加盟している高等学校（中等教育学校後期課程を含む）生徒の一年生であること。
②本年度、日本サッカー協会に登録手続きを完了したもの。
③年齢は、平成20年（西暦2008年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一競技での出場は1回限りとする。
④チームの編成において、全日制課程と定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
⑤転校後6ケ月未満の者は参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住等やむをえない場合は、学校長の申請により、県高体連会長の許可があればこの限りではない。
⑥参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の参加申込書を必要とする。
⑦部員不足等により本大会への参加が危ぶまれる学校同士（11名に満たない学校）は、合同チームでの参加を認める。

＊大会参加申請の手順

・合同チームでの参加を希望する学校は、各学校長及び専門部長に了承を得ること。
・参加が認められた場合は、申込書に合同チームで参加することを明記して、専門部に提出すること。
・専門委員長は、大会前までに別紙（様式①）を高体連事務局にメールで提出すること。

⑧選手は、日本サッカー協会発行の写真付き選手証を所持し、グランドで提示すること。
⑨外国人留学生の参加については、登録は4名までとし、内出場は2名とする。
⑩上記①に定める生徒以外の参加については、高体連基準要項のとおりとする。

6 参加申込

① 別紙参加申込書を1部作成の上、学校長の証明をそえて、令和8年10月22日（木）17：00までに必着す

るよう下記の手順で申し込むこと。なお不参加の学校も「不参加」と明記して、期限内に送付すること。
※チームに20名以上の登録選手が在籍する場合には、必ず20名の選手登録で申し込むこと。
②パンフレット用データを作成し、令和8年11月4日(水)12:00までに下記の手順で提出すること。

①②の提出手順

① https://forms.gle/9gCfbJCvNVteQh6n7 **にアクセスし、PDF ファイル化したデータを提出すること。**
② **https://forms.gle/ghXJHFJqymEYuE6r5 にアクセスし、PDF ファイル化したデータを提出すること。**

7 組合せ抽選

令和8年11月2日(月)の高体連サッカー専門委員会で県サッカー協会立会いのもと組合せ抽選を行う。

8 表彰

第3位まで表彰する。

9 その他

① 監督会議後の登録選手の変更及び追加はそれぞれ3名以内とし、所定の用紙(追加用紙)に必要事項を記入の上、学校長の承認を受け、初戦の30分前までに各会場本部まで提出すること。
② 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主管側で行うが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に基づき、各学校において処置すること。
③ 健康保険証を持参すること。
④ 参加申し込み終了後にチームの参加取り消しの事態が生じないよう万全の配慮をすること。万一そのような事態が生じた場合は、すみやかに連絡すること。
⑤ 気象条件その他の災害により大会運営が危ぶまれる場合は、専門委員長 「増田 浩樹」宛各自連絡し、態度決定を確認すること。(五ヶ瀬中等教育学校 TEL 0982-82-1255)
⑥ 本大会の規律・フェアプレー委員会は、県規律委員長・県審判部長・県高体連サッカー専門委員長・同専門委員をもって構成する。

※高体連大会で取り扱う個人情報については, 要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。